

忘れずにご捺印ください。

特別措置に係る書類の提出期限は、
2026年(令和8年)10月9日(金)です。

様式 1

修了考査における受験時特別措置申出書				
西暦 2026年 9月 1日				
修了考査運営委員会 御中				
ふりがな 氏名	くだん はなこ 九段 花子	生年月日	西暦 19XX年 X月 X日	性別 男 <input type="checkbox"/> 女 <input checked="" type="checkbox"/>
住所	〒102-8264 東京都千代田区九段南4-0-0	電話番号	自宅 03-3515-△△△△ 携帯 090-□□□□-□□□□ その他 ()	
		e-mail	h-kudan@xxx.xx	
身体障害者手帳の交付を受けている方は、下欄に必要事項を記入してください。				
交付年月日	西暦 年 月 日	障害の等級		
障害名				
区分	障害の程度 (該当する事項の「該当の有無」欄に○印を記入してください。)			該当の有無
視覚障害	I	両眼の視力(矯正視力)の和が0.04以下の者		
		両眼の視野が10度以内でかつ両眼による視野について視能率による損失率が95%以上の者		
	II	良い方の眼の視力が0.15以下の者		
		両眼の視野が10度以内でかつ両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者		
III	一眼の視力が0.02以下、他眼の視力が0.6以下の者			
	上記区分以外の視覚障害を有する者			
IV	上記区分以外の視覚障害を有する者			
その他	上記以外の身体障害者(聴覚・言語・知的・精神障害)を有する者			
その他	その他傷病又は妊婦等、特別な事情を有する者(次の欄に具体的な傷病名を記入してください。妊婦の方は出産予定日を記入してください。)			○
この欄には、該当する事項が「その他傷病又は妊婦等、特別な事情を有する者」の場合又は他に補足すべき事項がある場合には、その症状及び出産予定日等を具体的に記入してください。				
<p>①妊娠の場合 現在、妊娠5か月で、出産予定日は、3月20日頃です。修了考査受験日時点では、妊娠7か月であるため、机と椅子の間隔に余裕のある受験を希望します。</p> <p>②障害の場合 左右両方の手が不自由であり、字を書くことが困難な状態です。</p>				

日中に連絡可能な連絡先をご記入ください。

①出産予定日のほかに、妊娠に伴う症状等、修了考査受験に際して特記すべき事項がある場合はご記入ください。
②上記の「障害の程度」の表に記載されている内容だけでは、障害の程度や症状を的確に伝えることが難しい場合、この欄を使用して具体的な障害の程度や症状をご記入ください。

該当する障害の区分に従って、修了考査を受験するに当たり希望する措置に○印を記し、必要事項を具体的にご記入ください。

様式 1

区 分		受 験 に 際 し て 希 望 す る 措 置 (希望する措置の「希望の有無」欄に○印を記入し、必要事項を記入してください。)	希望の有無	
視 覚 障 害	Iに該当 する者	出題方法 パソコン用電子データによる出題 (パソコンは受験者が持参)		
		解答方法 パソコンを使用した答案作成 (パソコンは受験者が持参)		
		使用するパソコンの機種及びソフト等 (括弧内に必要事項を記入してください。)		
		① パソコンの機種名 〔 〕		
	② プリンタの機種名 〔 〕			
	③ 使用ソフト・用途 〔 〕			
	試験時間延長 会計、税、経営科目 (2.00 倍に延長)・監査、倫理科目 (1.50 倍に延長)			
I II III IV の い ず れ か に 該 当 す る 者	IIに該当 する者	試験時間延長 会計、税、経営科目 (1.50 倍に延長)・監査、倫理科目 (1.33 倍に延長)		
	II又はIII に該当す る者	拡大鏡の持参使用		
		照明器具の持参使用 (延長コードは受験者が持参)		
	I～IVの いずれか に該当す る者	別室での受験 (別室での受験を希望する理由を記入してください。)	〔 【別室での受験を希望する理由】 〕	
		II～IVの いずれか に該当す る者	拡大した問題用紙の配付 (拡大率について、特別に要望がある場合、記入してください。)	〔 【拡大率について】 〕
		拡大した答案用紙の配付 (拡大率について、特別に要望がある場合、記入してください。)	〔 【拡大率について】 〕	
肢 体 障 害	I又はII に該当す る者	試験時間延長 (ただし、区分がIIの者で代筆者が配置された者を除く。)		
		会計、税、経営科目 (1.50 倍に延長)・監査、倫理科目 (1.33 倍に延長)		
		パソコンを使用した答案作成 (パソコンは受験者が持参)		
		パソコンの使用が困難であるため代筆者を配置		
	介助者の配置 (介助者は修了考査運営委員会で配置)			
IIIに該当 する者	試験時間延長 会計、税、経営科目 (1.50 倍に延長) 監査、倫理科目 (1.33 倍に延長)			

<p>Ⅲ又はⅣに該当する者</p>	<p>拡大した答案用紙の配付（拡大率について、特別に要望がある場合、記入してください。） 【拡大率について】</p>	
<p>Ⅰ～Ⅳのいずれかに該当する者</p>	<p>別室での受験（別室での受験を希望する理由を記入してください。） 【別室での受験を希望する理由】</p>	
<p>Ⅰ～Ⅳ共通</p>	<p>床に座しての受験（床に座しての受験を希望する理由を記入してください。） 【床に座しての受験を希望する理由】</p>	
	<p>横臥しての受験（横臥しての受験を希望する理由を記入してください。） 【横臥しての受験を希望する理由】</p>	
	<p>脚が伸ばせる配席（脚が伸ばせる配席での受験を希望する理由を記入してください。） 【脚が伸ばせる配席での受験を希望する理由】</p>	
	<p>車椅子による受験（車椅子による受験を希望する理由及び車椅子のサイズ等を記入してください。） 【車椅子による受験を希望する理由】 【車椅子のサイズ等（床からアームレスト等までの高さ、必要な机の条件）】</p>	
<p>聴覚障害</p>	<p>修了考査受験に当たっての注意事項等の文書による伝達</p>	
	<p>座席を試験室前列に配席</p>	
	<p>補聴器の持参使用（補聴器の種類・形状が特定できる書面〔使用説明書又はカタログ等の写しで可〕を本書に添付してください。なお、電波受信機能〔FM 式等〕を利用した補聴器は使用できません。）</p>	
<p>傷病又は妊婦等、特別な事情を有する者及び上記の障害区分に共通</p>	<p>同様の傷病等を持つ者を集めた試験室での受験</p>	○
	<p>1階又はエレベーターのある試験室への配席</p>	
	<p>試験室の出入口付近への配席</p>	
	<p>トイレに近い試験室への配席</p>	
	<p>試験時間内の服薬</p>	

	試験室入退室時の付添人の同伴（同伴が必要な理由を記入してください。） 【理由】	
	自動車の試験場構内への乗り入れ又は駐車（車種及び車両番号等を記入してください。） 【車種・色】 【車両番号】	乗り入れ ----- 駐 車
その他の希望措置（記入事項以外で、希望する措置があれば記入してください。）		

※ 当申請書の添付書類として、障がいの程度を証する書面（診断書、身体障がい者手帳の写し等）の提出が必要です。

試験会場によっては、自動車の乗り入れ又は駐車の対応が困難となる場合がありますので、ご希望の場合は事前にご相談ください。